

☆介護福祉コース取得可能資格☆

○介護福祉士国家試験受験資格 卒業時

身体上又は精神上の障害があることにより日常生活を営むのに支障がある者につき心身の状況に応じた介護を行い、並びにその者及びその介護者に対して介護に関する指導を行う。

※3年間で1,880時間の専門科目を受講、単位認定する必要がある。また、今年度入学生より「医療的ケア」という医療度の高い専門講座が入ってくる。現場で働く方は3年以上働くことで受験資格が得られる。

〔国家試験合格者〕 昨年度 15名

※本校合格率 57.7% 全国合格率 64.6%

○福祉用具専門相談員 3年次

高齢者が、介護保険で福祉用具を利用する際、ご本人やご家族の希望に応じて、その方の状況にあった福祉用具の選定相談や適合等を行う専門職のこと。この認定を持つことで福祉用具の貸与事業所あるいは福祉用具の販売に関する事業を行うことができる。

※指定された40時間の研修を遅刻・欠課をすることなく受講し、さらに指定された認定試験に合格した者に資格が与えられる。

〔資格取得者〕 昨年度 16名

○同行援護従業者養成研修 2年次

視覚障害により、移動に著しい困難を有する方の移動の援護、排泄及び食事等の介護その他の外出する際に必要な情報提供等を行う。

※指定された講義及び実習を遅刻・欠課がなく受講し、さらに指定された認定試験に合格した者に資格が与えられる。

〔資格取得者〕 昨年度 7名

○認知症サポーター養成研修修了証 2年次

認知症の正しい知識や支援方法、家族や地域との連携について学び、認知症介護技術の向上を図る。

※指定された講義及び実習を遅刻・欠課がなく受講することで認定される。

〔資格取得者〕 昨年度 0名 ※日程調整不可

○普通救命講習修了証 2年次

心肺蘇生方法とAEDの使い方を学び、その場に居合わせた対応術を学んだり、異物除去の方法、熱中症などの応急手当を学ぶ。

※指定された講義及び実習を遅刻・欠課がなく受講することで認定される。

〔資格取得者〕 昨年度 0名 ※日程調整不可

☆介護福祉士受験資格☆

主な条件

実習日数

1年次 13日間(夏休)

2年次 14日間(夏休) + 10日間(6月・10月)

3年次 9日間(夏休) + 14日間(6・7月)



3年間 計60日

介護福祉士国家試験受験資格は、卒業と同時に取得可能である。また、実技試験は免除になり、筆記試験（合格）で介護福祉士国家資格が取得できます。（専門学校や大学と同等になります）

平成21年度より、沖縄県においては真和志高校でしか取得することができない資格になりました。

※注意※

介護実習に行くには、学習面・勤怠面が良好であり、実習意欲に満ち、体調管理の徹底がなされている上で学校長が許可をすることが条件となります。